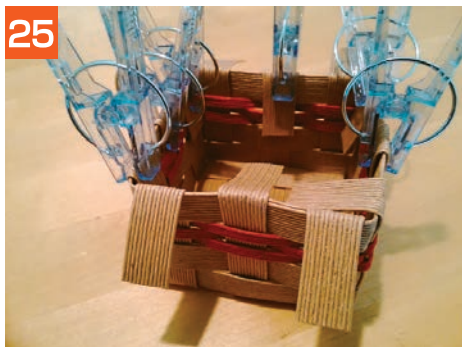


25



互い違い折った縦ひもを、、、

26



横ひもの中に差し込んでいく。

27



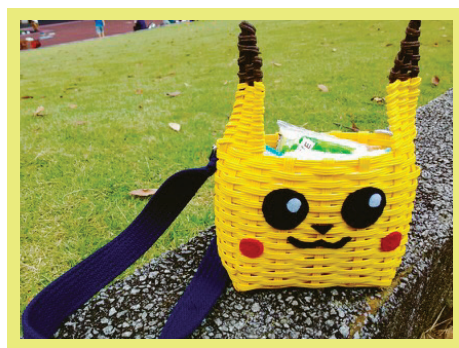
形を整えて、完成〜〜♪



縦&横ひもの数を変えると、色々な大きさの小物入れができます。紙バンドは、種類によって幅が違うので、計測しながらの作業になります。



上端を挟むように紙バンドを貼り付け、2本取りに割いた紙バンドで飾りのようにステッチしたものの。カゴの強度が高まります。



細く裂いた横&縦ひもで編んでいくと、小さめのバッグでも柔らかい感じに仕上がります。(顔のパーツは、粘着テープ付きフェルト)

05

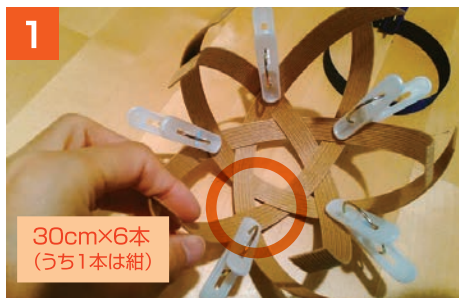
ボ

ー

ル

♪

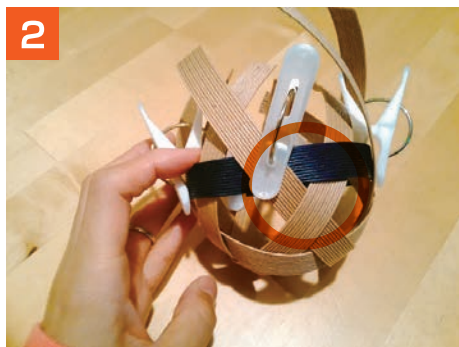
1



30cm×6本
(うち1本は紺)

紺色の紙バンドは、バンド幅(1.4mm)をのり代にして輪にしておく。残りの5本で、三すくみを5箇所作って洗濯バサミで留める。

2



紺の輪を、「三すくみ」になるように5箇所にはめ込んで、洗濯バサミで留める。

3



さらに1段上に「三すくみ」を5箇所作って、洗濯バサミで留める。

4



最後に「三すくみ」になるように、1本ずつバンドで接着する。(接着しやすい位置にバンドをずらし、バンドが下のバンドにつかないように!)

5



バンドが完全に乾いたら、接合部分をズラして他のバンドの下に隠れるようにする。



紙バンドを横に貼り合わせて24本取りのパーツを作れば、このような小物も作れます。シルバニアファミリーのサイズです。

06